



# OnTime<sup>®</sup> GROUP CALENDAR

for Microsoft(Ver.5.4-)

Microsoft Teamsアプリ登録マニュアル  
クイック & ステップ バイ ステップ

OnTime Group Calendar Direct Shop

2023/08/10

# 目次 Microsoft Teamsアプリ登録マニュアル



- OnTime の Teams 連携機能について p.3
- Teams タブアプリのインストール p.5
  - Teams タブアプリについて p.6
  - OnTime側のconfig.htmlファイルを登録 p.7
  - Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 p.11
  - Teams管理センターでタブアプリの登録 p.16
  - チームのチャンネルにタブアプリの追加 p.20
  - 補足 p.26
- Teams レールアプリのインストール p.27
  - Teams レールアプリについて p.28
  - Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 p.29
  - Teamsへレールアプリの登録 p.34
  - 各人のTeamsにレールアプリの追加 p.39
  - 補足 p.41

# OnTime の Teams 連携機能について



- OnTime for Microsoft Teamsは標準ライセンスだけで以下の3つの機能をご利用いただけます
  1. OnTime Desktop及びMobileクライアントで会議作成時に「Teams会議」を選択できます
    - バックエンド接続を先進認証で設定している場合、追加設定なしでご利用可能です
    - Mobileクライアント自体の利用にはMobileオプションが必要です
  2. Teams タブアプリ
    - Teamsのチーム/チャンネルのタブ(モバイルアプリはその他タブ)から起動するとチャンネルメンバーのスケジュールを初期値として表示できます
    - 本マニュアルのP.5から設定方法についてそれぞれ以下の順に説明します
      1. Microsoft Teams連携用各種ファイルを準備する方法
      2. Microsoft Teamsで組織のアプリの登録する方法
      3. Microsoft Teamsでチームタブの管理者が OnTime を設定する方法
  3. Teams レールアプリ
    - Teamsの左サイドのレール(モバイルアプリは画面下)から起動するとTeams内でOnTime クライアントを利用できます
    - 本マニュアルのP.27から設定方法についてそれぞれ以下の順に説明します
      1. Microsoft Teams連携用各種ファイルを準備する方法
      2. Microsoft Teamsで組織のアプリの登録する方法
      3. Microsoft Teamsでユーザーが個別に OnTime を設定する方法



# OnTime の Teams 連携機能について(続き)

- Microsoft Teams(以後Teams)のアプリ登録には以下が必須です
  1. OnTimeサーバーが公的なTLS証明書を利用したhttps接続を利用している必要があります  
設定方法は右のリンクからご確認ください <https://www3.ontimesuite.jp/ssl-cert2/>  
Ver.4.1.0よりプライベート認証局のTLS証明書は公式にはサポートされません。  
プライベート認証局をご利用の場合はパブリック認証局によるTLS証明書に切り替えてください。
  2. OnTimeサーバーはTeamsからリダイレクト先として接続できる場所に存在する必要があります
- パソコンでTeamsをご利用になる場合に画面解像度に制限があります
  - WindowsやMacのTeams内でご利用になるOnTimeクライアントはレスポンシブデザインで設計されていますので画面解像度が低い場合にMobileクライアントのデザインで開こうとします。  
Mobileオプションをご利用でない場合はエラーとなります。
  - Windowsの場合は拡大縮小も関連します。  
縦解像度 ÷ 拡大率が800以上になるように設定してください。
  - 右の例では以下の式のように800未満のためモバイルデザインとなります  
 $1080 \div 150\% = 720$

拡大縮小とレイアウト

テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する

150% (推奨) ▼

[表示スケールの詳細設定](#)

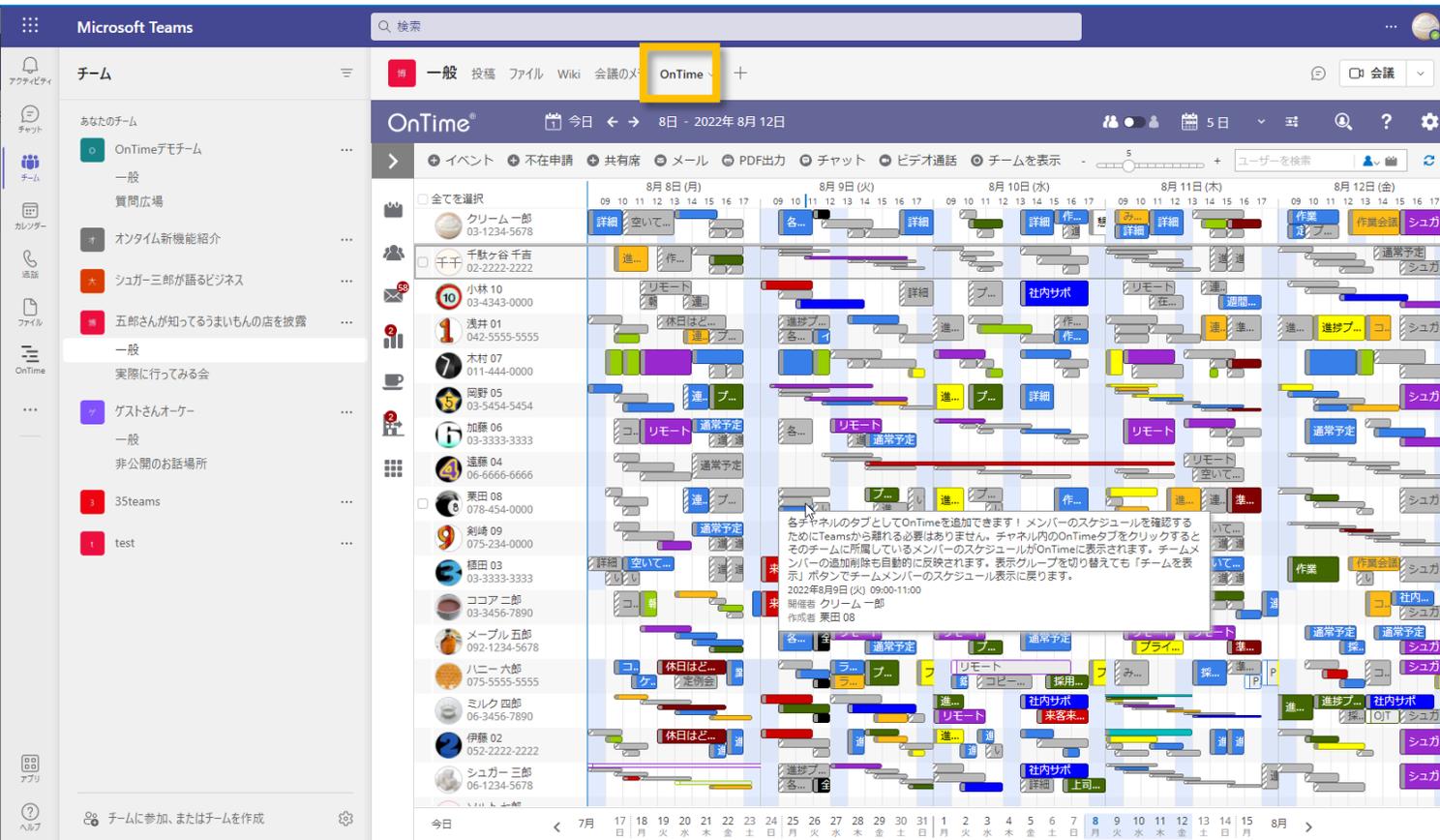
ディスプレイの解像度

1920 × 1080 (推奨) ▼



# Teams タブアプリのインストール

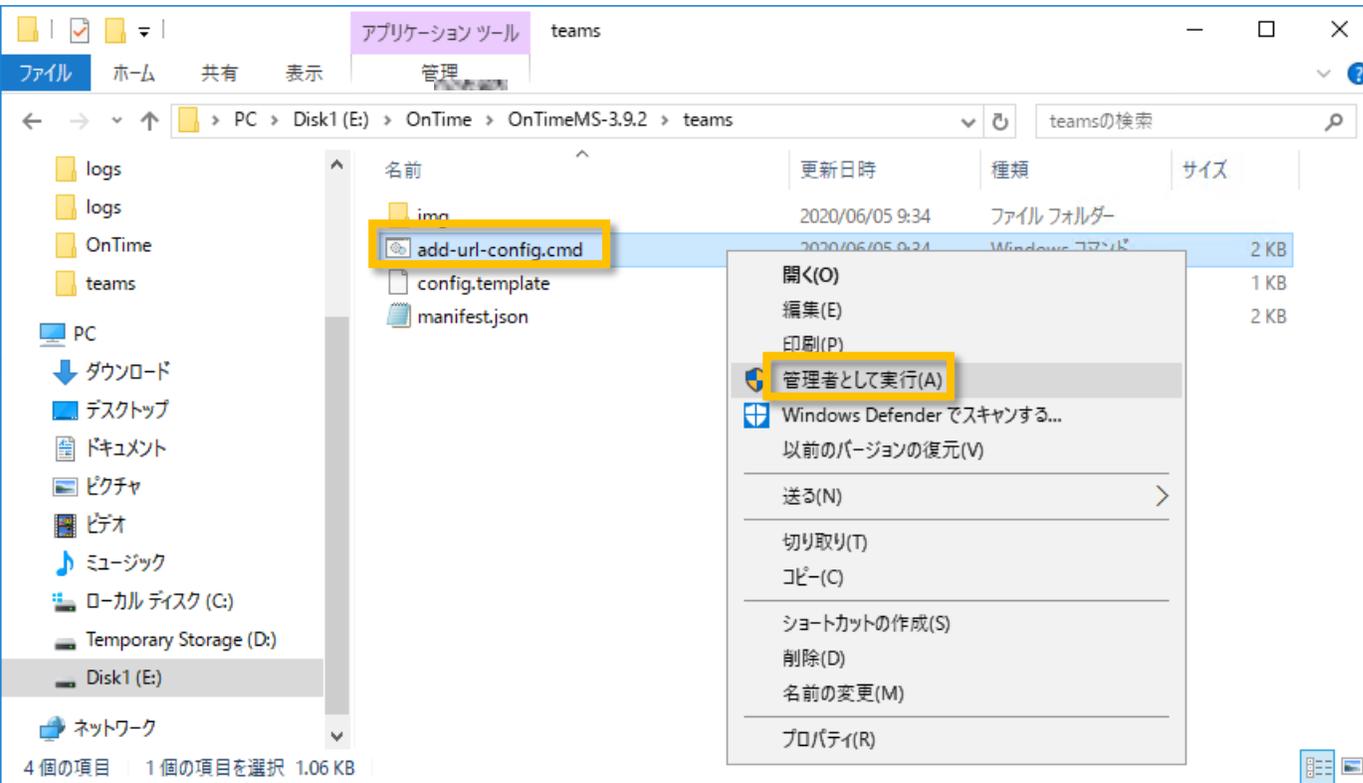
# Teamsタブアプリについて



- チームのチャネルタブに登録して利用する機能です。
- 起動時はそのチームメンバーの予定が表示されます。もちろんグループ切り替えもできます。
- MobileはMobileオプション契約時にご利用いただけます。



# OnTime側のconfig.htmlファイルを登録 1



- ダウンロードしたOnTimeプログラムの展開したフォルダ内の「teams」フォルダに移動します
- Microsoft Teamsのアプリ連携用のconfig.htmlファイルを生成します
- フォルダ内の「add-url-config.cmd」をマウス右ボタンメニューから「管理者として実行」をクリックします

# OnTime側のconfig.htmlファイルを登録 2



```
管理: C:\Windows\System32\cmd.exe
OnTime Teams configuration
Please enter the OnTime server name for example ontime.acme.com
OnTime server name: ontime.ontimedemo.com
```

- コマンドプロンプトが開き、OnTimeサーバーのホスト名を要求されます
- 左図のようにホスト名を入力してエンターします
- 左図ではOnTimeサーバーのホスト名を「ontime.ontimedemo.com」としてご説明しています

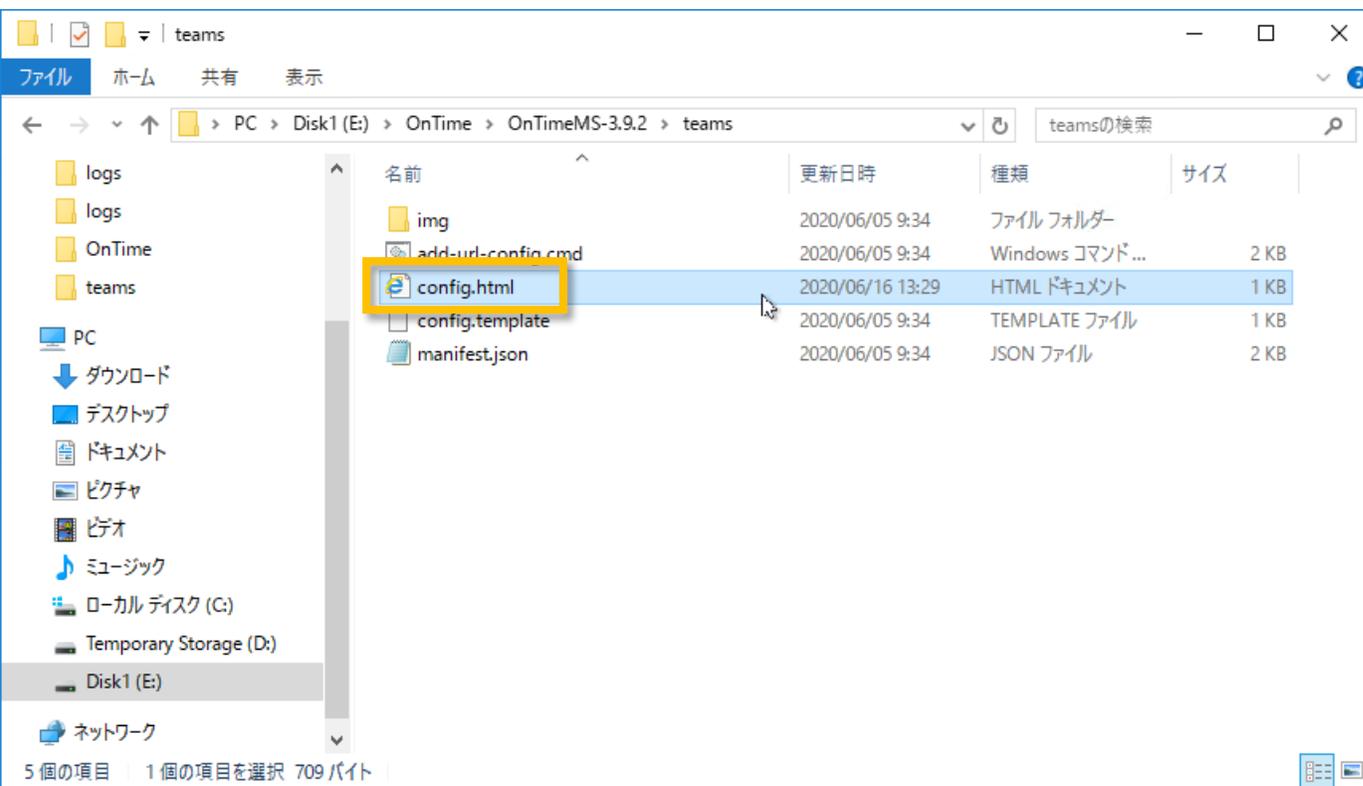
# OnTime側のconfig.htmlファイルを登録 3



```
管理: G:\Windows\System32\cmd.exe
OnTime Teams configuration
Please enter the OnTime server name for example ontime.acme.com
OnTime server name: ontime.ontimedemo.com
File config.html was created
E:\config.html
1 個のファイルをコピーしました
File copy saved in OnTimeGCMS folder
E:\config.html
1 個のファイルをコピーしました
File copy saved in Tomcat webapps folder
続行するには何かキーを押してください . . .
```

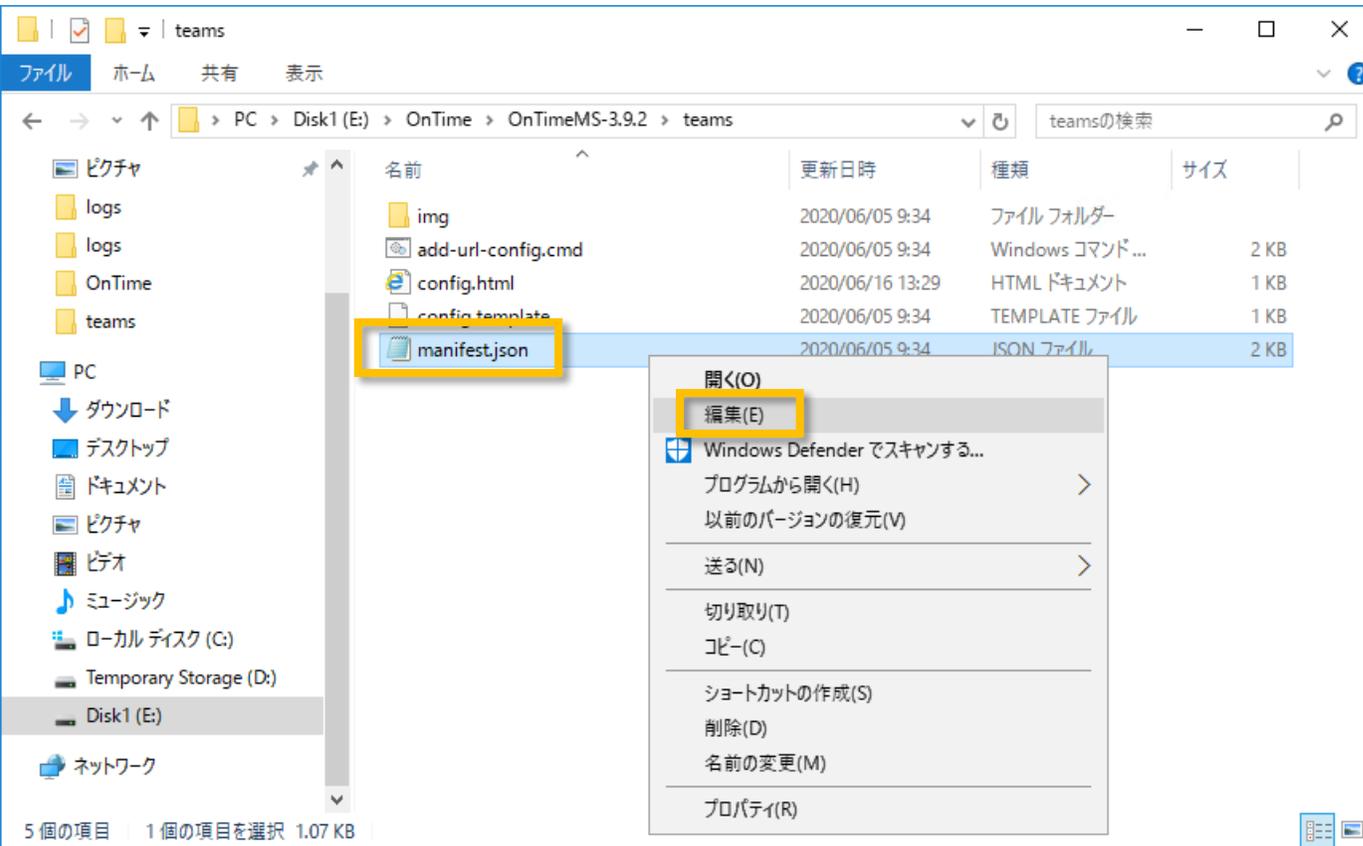
- 画面の通りこのフォルダと共にTomcatのwebappsに保存されます
- メッセージの通り何かキーを押してコマンドプロンプトを閉じます

# OnTime側のconfig.htmlファイルを登録 4



- フォルダ内にもバックアップとして config.htmlファイルが作成されています

# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 1



- Microsoft Teamsのアプリ登録用のzipファイルを作成します
- 同じく「teams」フォルダで作業します
- フォルダ内の「manifest.json」をテキストエディターで編集します  
本マニュアルではメモ帳を使用します

# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 2



```
manifest.json - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
{
  "$schema": "https://developer.microsoft.com/en-us/json-schemas/teams/v1.3/MicrosoftTeams.schema.json",
  "manifestVersion": "1.3",
  "version": "10.1",
  "id": "78b20fa4-cb8f-4b84-bc86-4630af3b43f1",
  "packageName": "com.microsoft.teams.ontime",
  "developer": {
    "name": "IntraVision",
    "websiteUrl": "https://www.ontimesuite.com",
    "privacyUrl": "https://www.ontimesuite.com/privacy",
    "termsOfUseUrl": "https://www.ontimesuite.com/termsfuse"
  },
  "icons": {
    "color": "img/ontime-192.png",
    "outline": "img/ontime-32.png"
  },
  "name": {
    "short": "OnTime",
    "full": "OnTime"
  },
  "description": {
    "short": "Opens OnTime calendar with current team members.",
    "full": "Opens OnTime calendar with current team members."
  },
  "accentColor": "#FFFFFF",
  "permissions": ["identity"],
  "validDomains": [
    "*.ontimesuite.com",
    "*.ontimecalendar.com",
    "*.intravision.dk"
  ],
  "configurableTabs": [
    {
      "configurationUrl": "https://www.example.com/teams/config.html",
      "scopes": ["team"]
    }
  ]
}
```

- 左図の2つの四角枠の部分を修正していきます
- 「validDomains」の既存の3つのドメイン情報は削除し、ご利用の組織のOnTimeサーバーの情報に変更します
- 「configurationUrl」もご利用の組織のOnTimeサーバーの情報に変更します
- 次ページで具体的に登録する内容について説明します

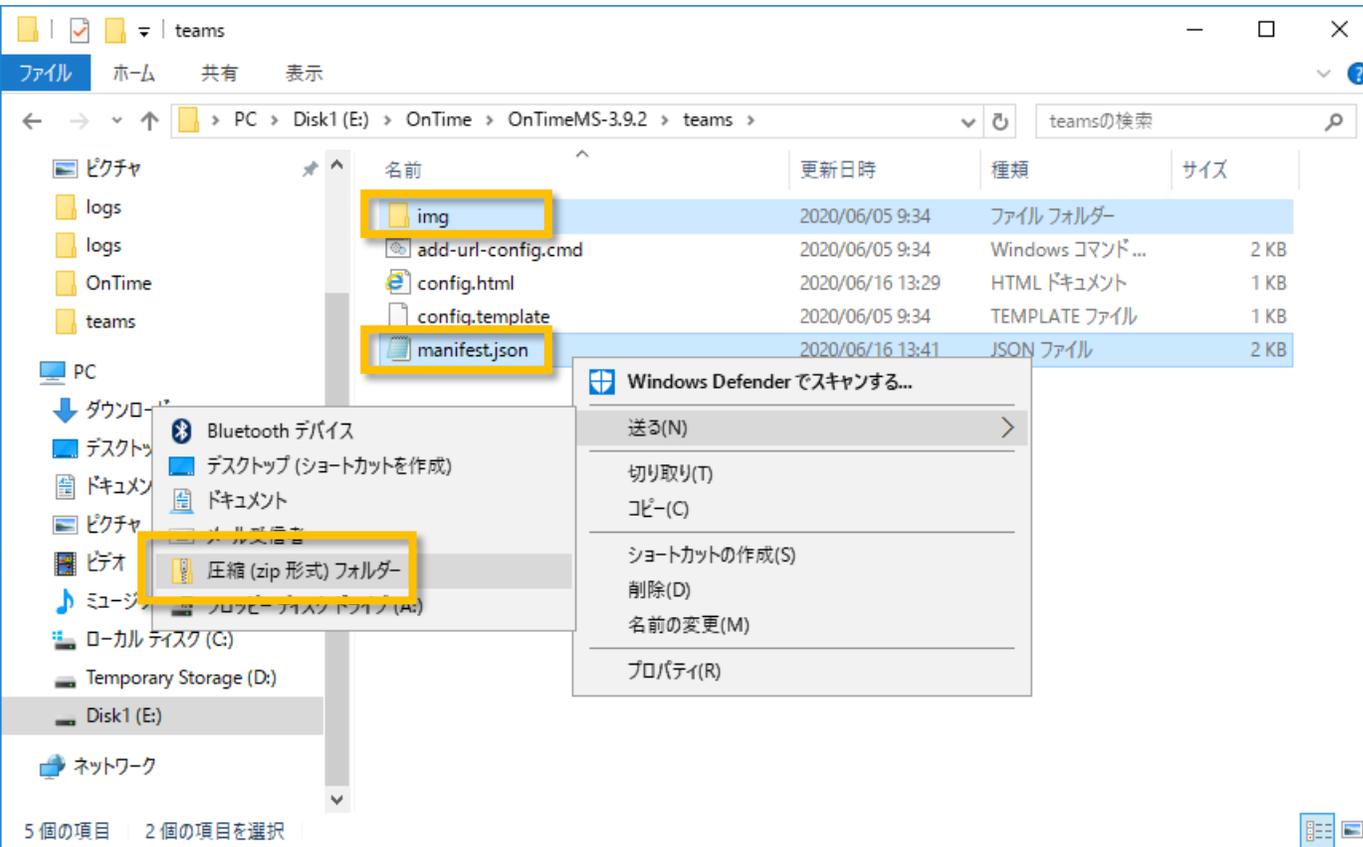
# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 3



```
manifest.json - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
{
  "$schema": "https://developer.microsoft.com/en-us/json-schemas/teams/v1.3/MicrosoftTeams.schema.json",
  "manifestVersion": "1.3",
  "version": "10.1",
  "id": "78b20fa4-cb8f-4b84-bc86-4630af3b43f1",
  "packageName": "com.microsoft.teams.ontime",
  "developer": {
    "name": "IntraVision",
    "websiteUrl": "https://www.ontimesuite.com",
    "privacyUrl": "https://www.ontimesuite.com/privacy",
    "termsOfUseUrl": "https://www.ontimesuite.com/termsfuse"
  },
  "icons": {
    "color": "img/ontime-192.png",
    "outline": "img/ontime-32.png"
  },
  "name": {
    "short": "OnTime",
    "full": "OnTime"
  },
  "description": {
    "short": "Opens OnTime calendar with current team members.",
    "full": "Opens OnTime calendar with current team members."
  },
  "accentColor": "#FFFFFF",
  "permissions": ["identity"],
  "validDomains": [
    "*.ontimedemo.com"
  ],
  "configurableTabs": [
    {
      "configurationUrl": "https://ontime.ontimedemo.com/teams/config.html",
      "scopes": ["team"]
    }
  ]
}
```

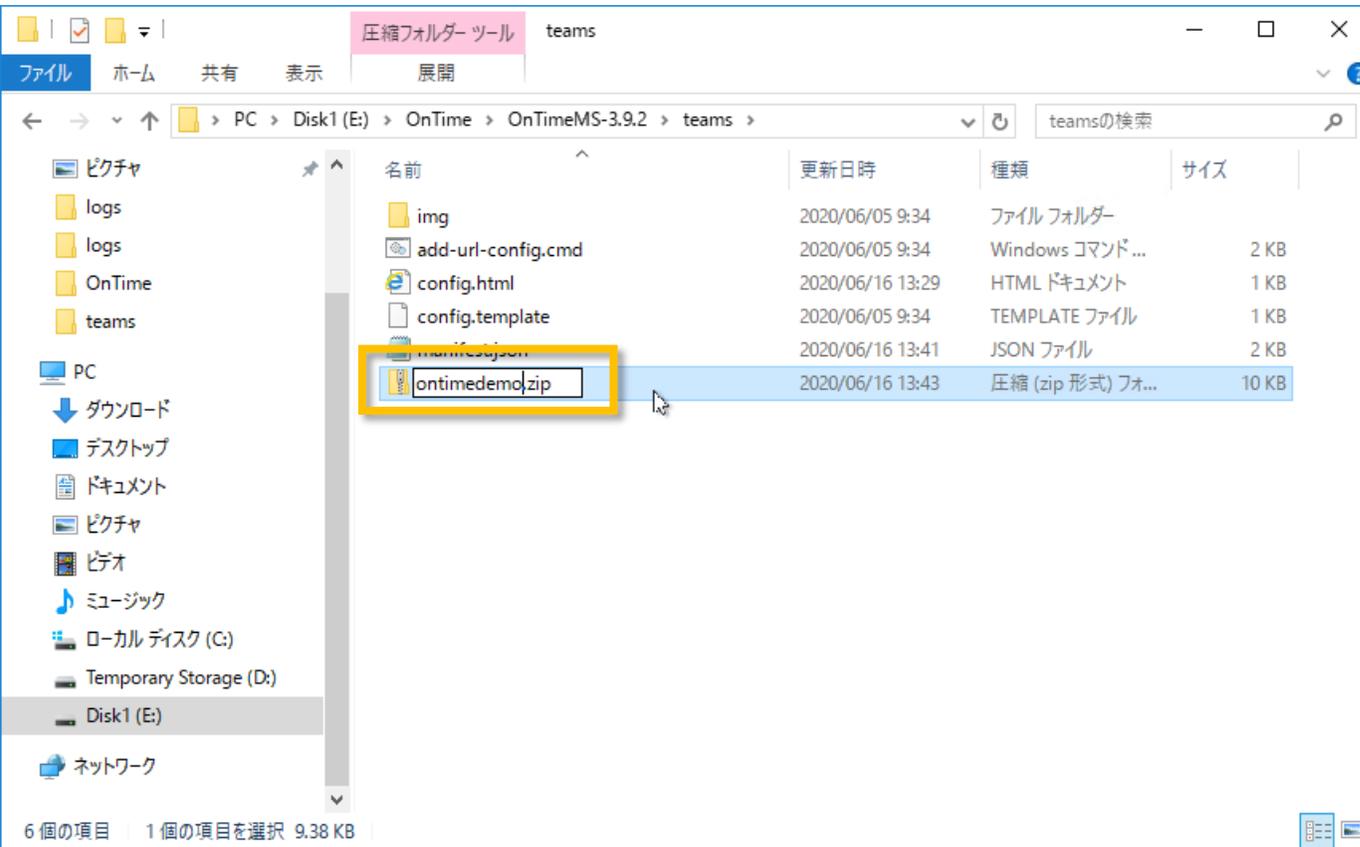
- 左図はOnTimeサーバーのホスト名を「ontime.ontimedemo.com」としてご説明しています
- 「validDomains」のドメインにはOnTimeサーバーのドメインを指定するので“\*.ontimedemo.com”と設定します
- 「configurationUrl」には先ほど作成したconfig.htmlファイルを指定するのでHOST名だけデフォルト値から修正してください
- 前述の接続するOnTimeサーバー名から“https://ontime.ontimedemo.com/teams/config.html”と設定します
- 両編集後にファイルを保存します

# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 4



- 保存した「manifest.json」ファイルと「img」フォルダをまとめたzipファイルを作成します
- 画面上では上記二つを選択した状態からマウス右ボタンで「送る」「圧縮(zip形式)フォルダ」を選択し実行します

# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 5



- 名前は自由に設定してください  
本マニュアルでは「ontimedemo.zip」  
です
- 出来上がったzipファイルは次に行う  
Microsoft Teamsのアプリへ登録する  
作業で使用しますので保管しておきま  
す

# Teams管理センターでタブアプリの登録 1



アプリの管理 - Microsoft Teams

admin.teams.microsoft.com/policies/manage-apps

Microsoft Teams 管理センター

### アプリの管理

組織のアプリを管理する場合、組織のアプリストアでユーザーが入手できるアプリを制御します。次に、アプリのアクセス許可とアプリのセットアップポリシーを使用して、特定のユーザーがどのアプリを利用できるかを構成します。詳細情報

組織全体のアプリ設定

承認の保留中

0 送信されたカスタムアプリ 0 更新されたカスタムアプリ

+ アップロード 許可 ブロック チームに追加 | 857 アイテム 名前前で検索

名前 ↑	認定	発行元	発行の状態	状態	カスタムアプリ
Teams	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for iOS	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for Android	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for Mac	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for Windows	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for Linux	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for iPad	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for iPhone	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for Windows Phone	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for Windows 10 Mobile	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ
Outlook for Windows 11 Mobile	--	Microsoft	--	ブロック済み	いいえ

サポートが必要ですか? フィードバックを送信

- Teams サービス管理者にてMicrosoft Teams 管理センターを開きます
- 画面中央の「アップロード」をクリックします
- 作業はEdgeかChromeをお勧めします

# Teams管理センターでタブアプリの登録 2



アプリの管理 - Microsoft Teams

admin.teams.microsoft.com/policies/manage-apps

Microsoft Teams 管理センター

### アプリの管理

組織のアプリを管理する場合、組織のアプリストアでユーザーが入手できるアプリを制御します。次に、アプリのアクセス許可とアプリのセットアップポリシーを使用して、特定のユーザーがどのアプリを利用できるかを構成します。詳細情報

組織全体のアプリ設定

承認の保留中

0 送信されたカスタムアプリ 0 更新されたカスタムアプリ

#### カスタム アプリをアップロード

アプリをアップロードする前に、完全にテストされていることを確認してください。正しく動作し、組織のセキュリティとコンプライアンスの要件に従っていることを確認してください。

**ファイルを選択** キャンセル

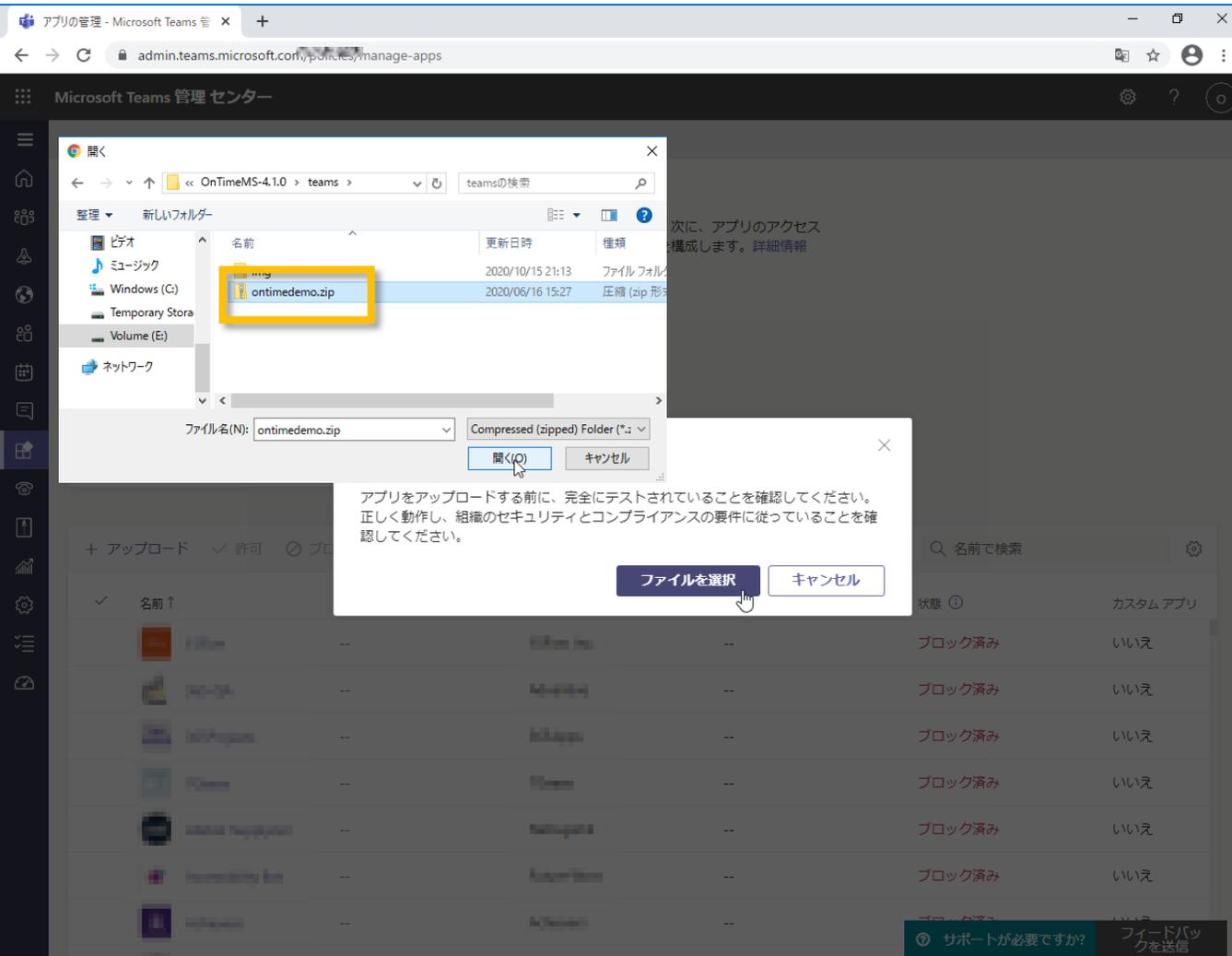
名前	状態	カスタム アプリ
...	ブロック済み	いいえ

- 「カスタムアプリをアップロード」が開きます
- さらに「ファイルを選択」をクリックします

# Teams管理センターでタブアプリの登録 3



- 先ほど作成したzipファイルを選択します



# Teams管理センターでタブアプリの登録 4



アプリの管理

組織のアプリを管理する場合、組織のアプリストアでユーザーが入手できるアプリを制御します。次に、アプリのアクセス許可とアプリのセットアップポリシーを使用して、特定のユーザーがどのアプリを利用できるかを構成します。詳細情報

組織全体のアプリ設定

承認の保留中

0 送信されたカスタムアプリ    0 更新されたカスタムアプリ

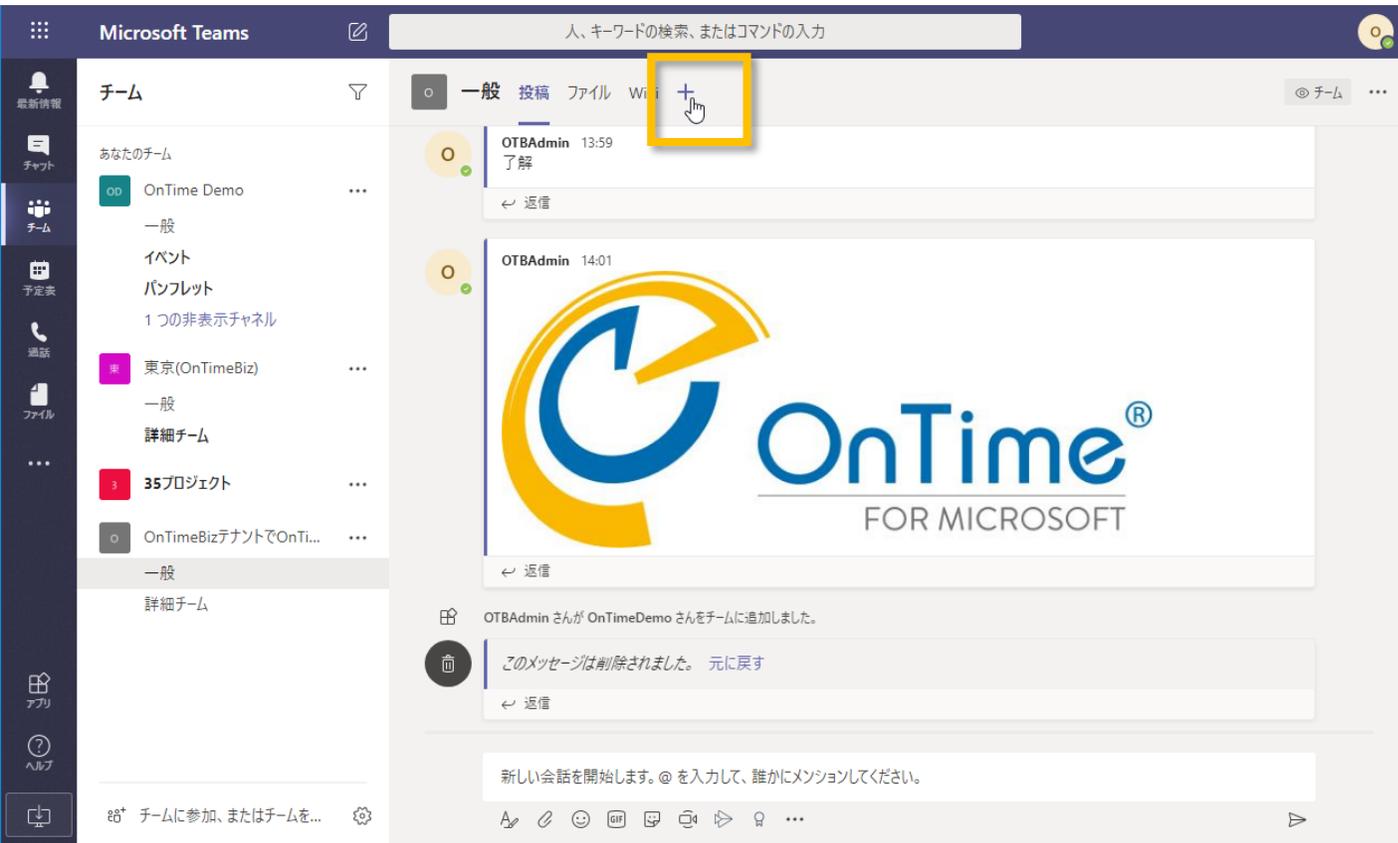
+ アップロード    許可    ブロック    チームに追加 | 1 アイテム

名前	発行元	発行の状況	状態	カスタムアプリ
OnTime	IntraVision	公開済み	許可済み	はい

サポートが必要ですか?    フィードバックを送信

- 右上の検索窓に「OnTime」と入力すると登録リストに表示されます
- エラーが表示される場合は管理者にご相談ください
- IE11を使用している場合はエラーになる可能性があるためEdgeかChromeをお勧めします

# チームのチャンネルにタブアプリの追加 1



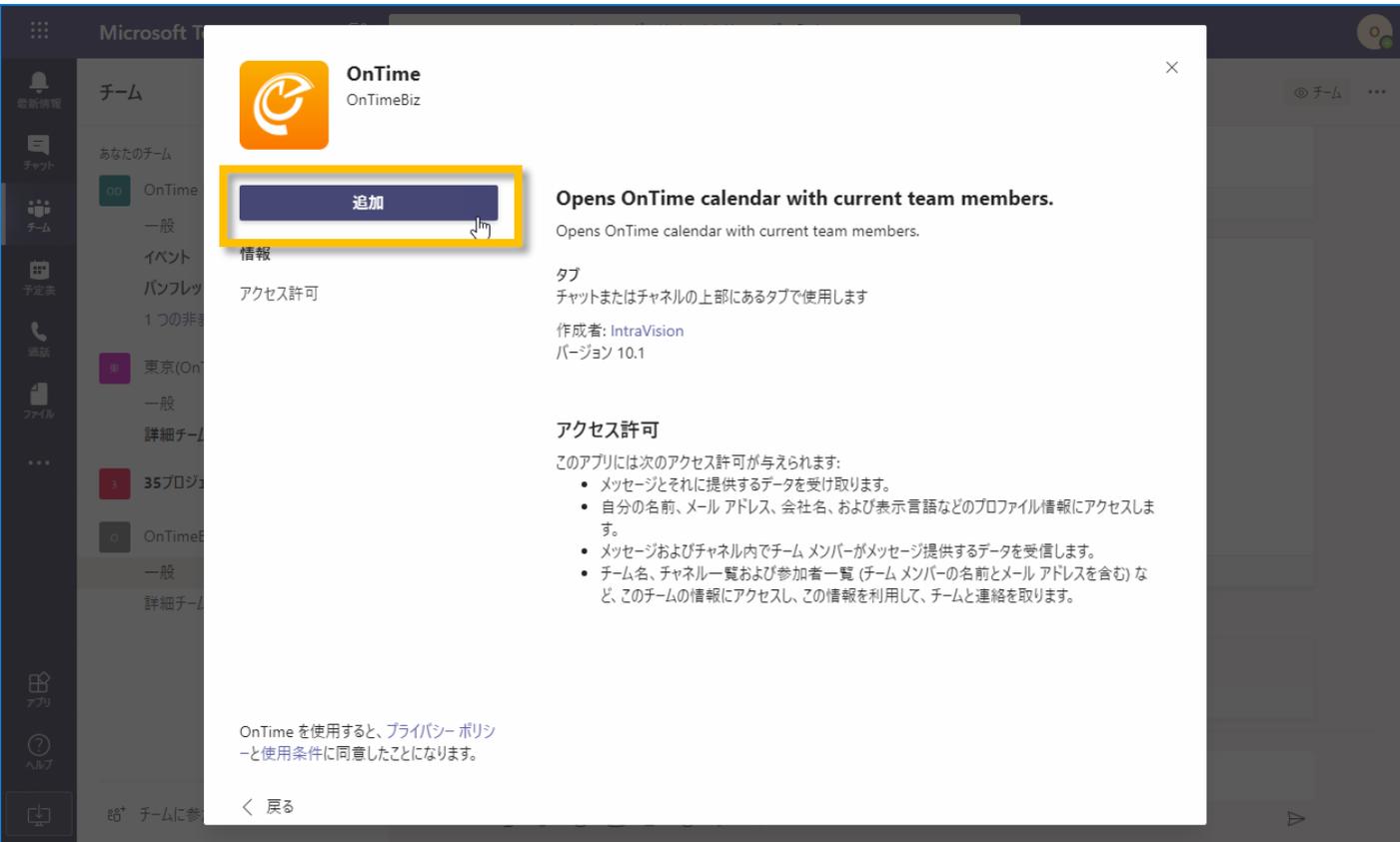
- チームの所有者はご希望のチャンネルで「+ (タブを追加)」をクリックします

# チームのチャンネルにタブアプリの追加 2



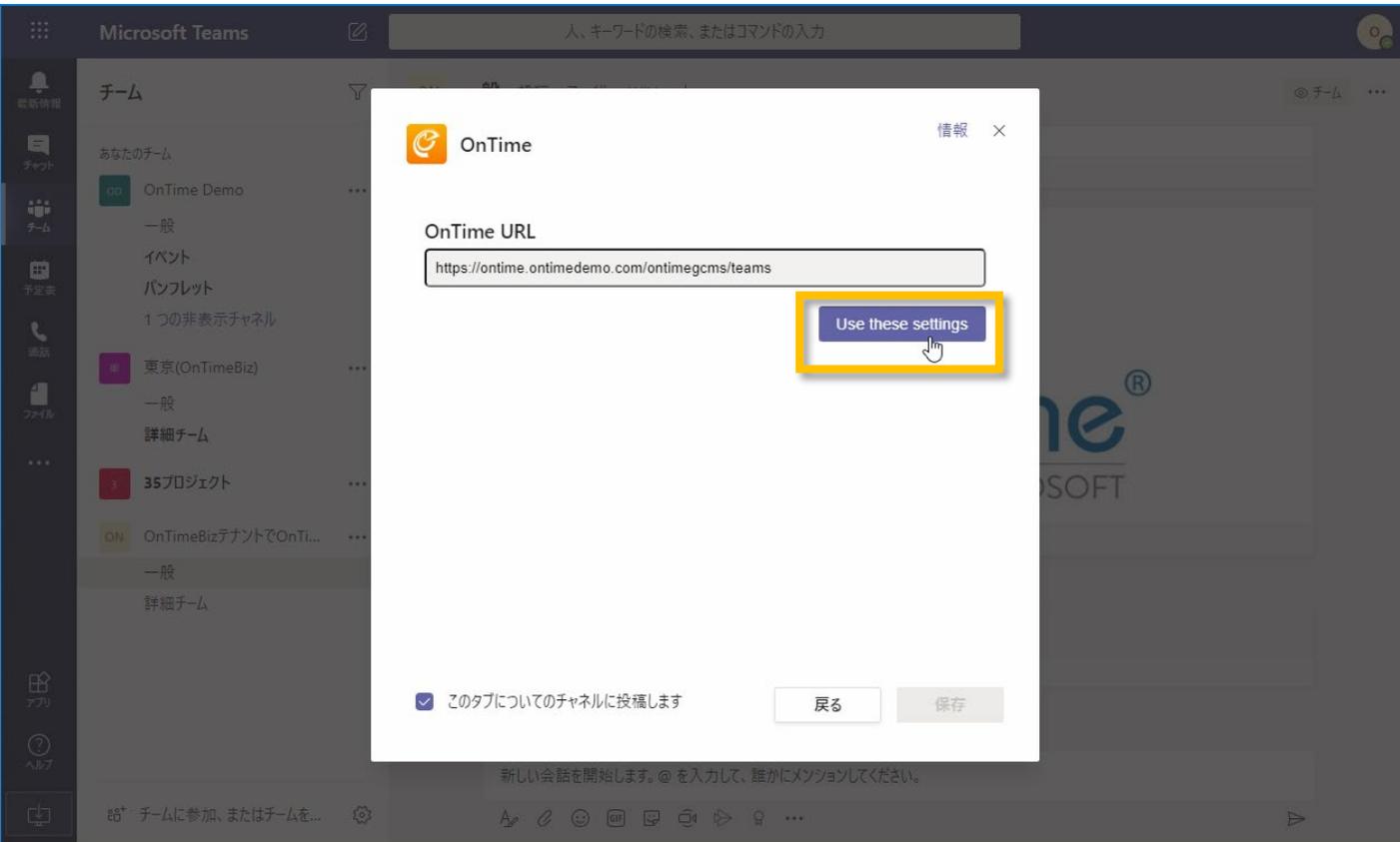
- 「OnTime」アプリをクリックして選択します
- 画面の一覧で見つけにくい場合は右上の検索窓に「ontime」と入力して検索してください

# チームのチャンネルにタブアプリの追加 3



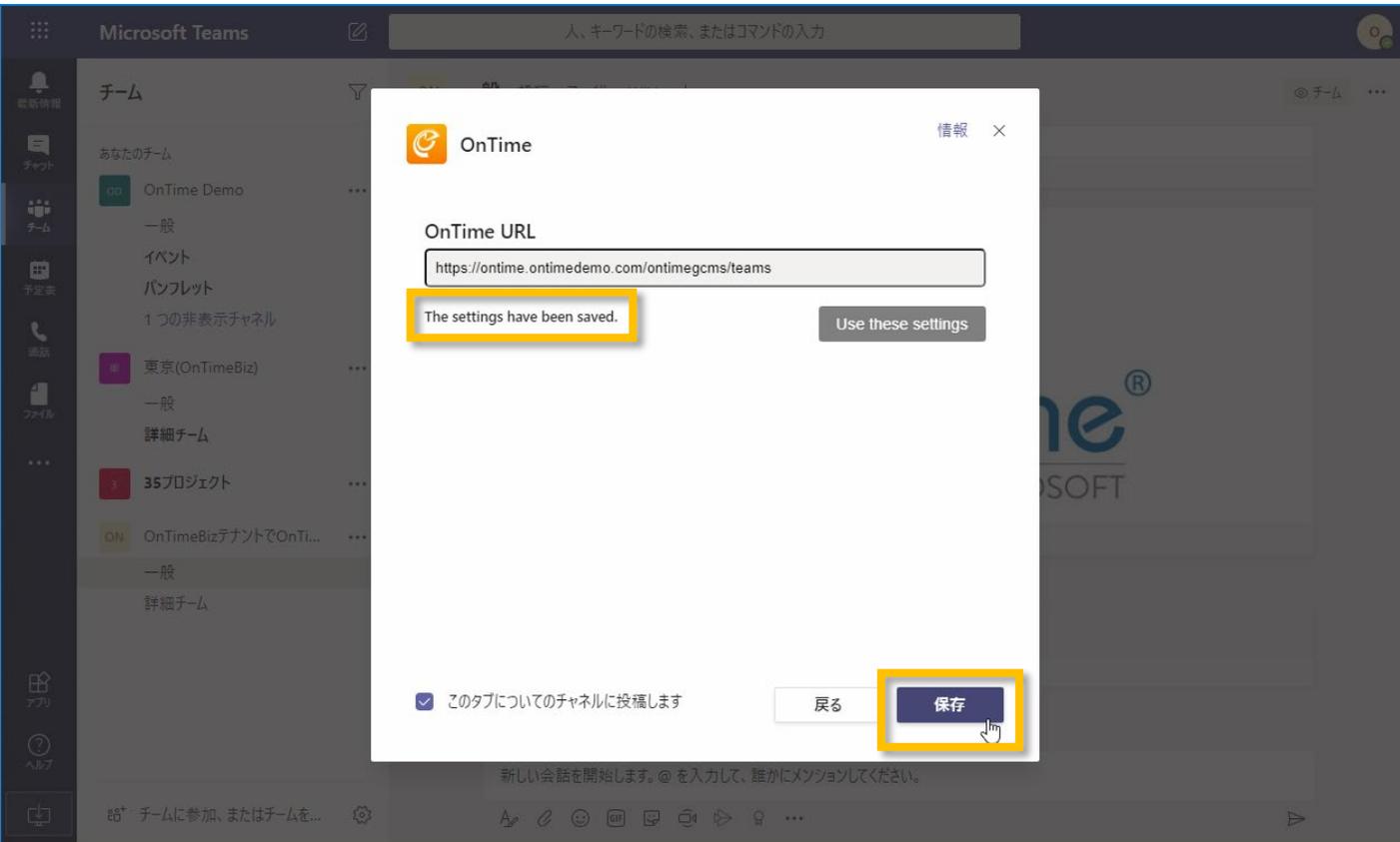
- 「追加」をクリックします

# チームのチャンネルにタブアプリの追加 4



- OnTimeURLが表示されている右下の「Use these settings」をクリックします

# チームのチャンネルにタブアプリの追加 5



- 正常に保存できれば画面のように「The settings have been saved」と表示されます
- 「保存」をクリックして作業を完了します

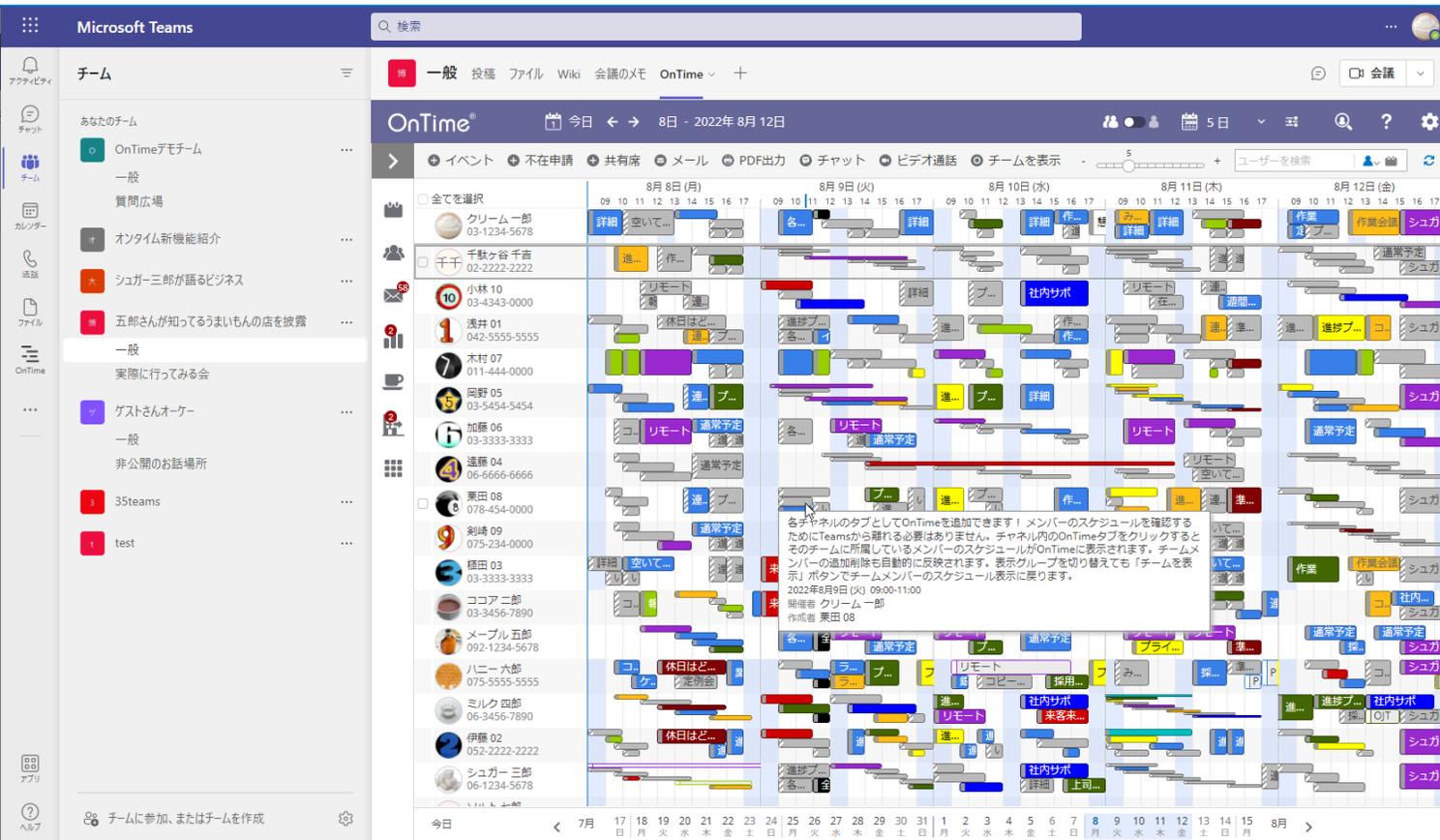
# チームのチャンネルにタブアプリの追加 6



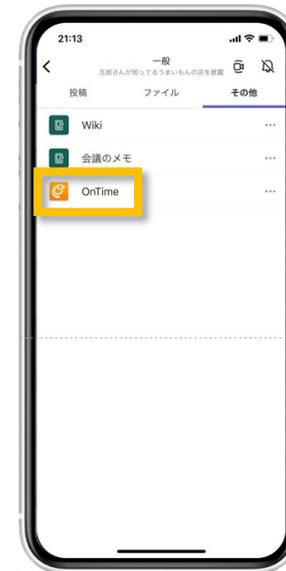
The screenshot shows the Microsoft Teams interface. At the top, there is a search bar with the text "人、キーワードの検索、またはコマンドの入力". Below it, the "チーム" (Team) section is visible, with a tab labeled "OnTime" highlighted by a yellow box. The main content area displays the OnTime application interface, which includes a calendar view for June 2020, a list of users, and a meeting schedule. The "OnTime" tab is positioned to the right of the "一般" (General) channel tab.

- チームの画面に戻ったらタブに「OnTime」が追加されMicrosoft Teams用のOnTime画面が開きます

# 補足



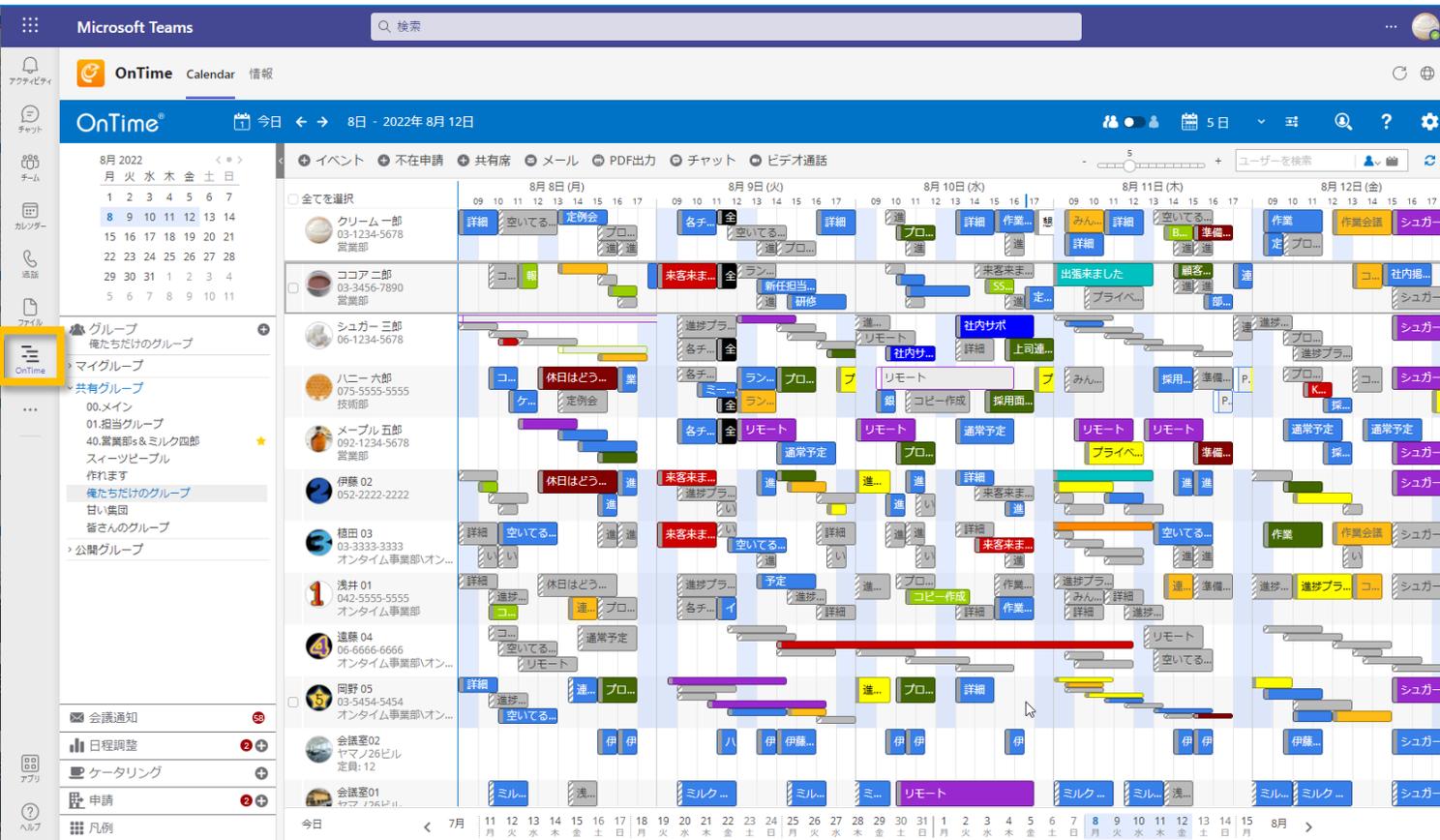
- 以降はチームにメンバーの追加削除が行われるとOnTime上のメンバーの表示も自動で追加削除されます
- 各チームのチャネルでは各チームの管理者が「OnTime」タブを追加できます





# Teams レールアプリのインストール

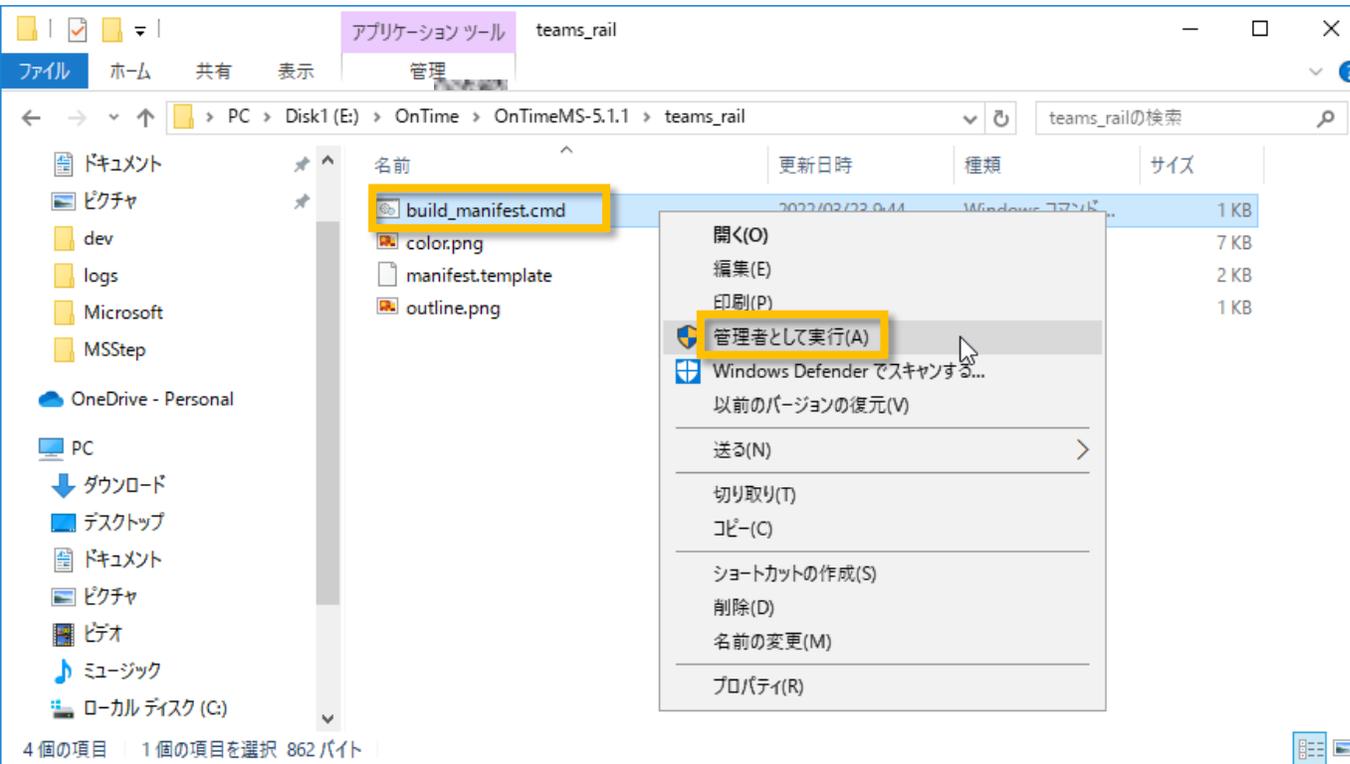
# Teamsルールアプリについて



- チームに関係なくTeams内でOnTimeを利用できるランチャー機能です。
- 起動時はOnTimeクライアントで選択していたグループで表示されます。
- MobileはMobileオプション契約時にご利用いただけます。



# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 1



- Microsoft Teamsのアプリ登録用のzipファイルを生成します
- ダウンロードしたOnTimeプログラムの展開したフォルダ内の「teams\_rail」フォルダに移動します
- フォルダ内の「build\_manifest.cmd」をマウス右ボタンメニューから「管理者として実行」をクリックします

# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 2



```
管理: G:\Windows\System32\cmd.exe
OnTime Teams configuration
Please enter the OnTime server name for example ontime.acme.com
OnTime server name: ontime.ontimedemo.com
```

- コマンドプロンプトが開き、OnTimeサーバーのホスト名を要求されます
- 左図のようにホスト名を入力してエンターします
- 左図ではOnTimeサーバーのホスト名を「ontime.ontimedemo.com」としてご説明しています

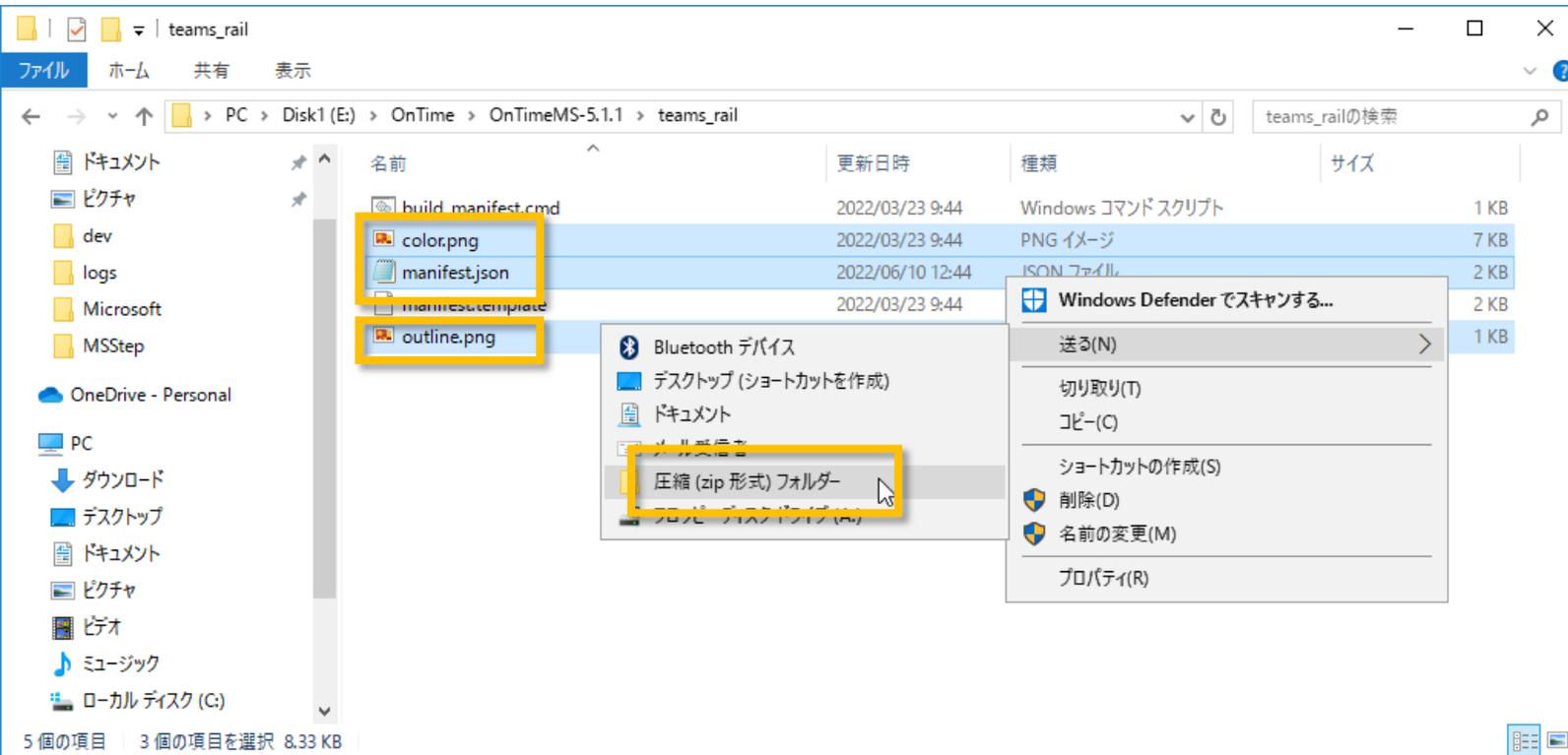
# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 3



```
管理: C:\Windows\System32\cmd.exe
OnTime Teams configuration
Please enter the OnTime server name for example ontime.acme.com
OnTime server name: ontime.ontimedemo.com
File manifest.json was created
続行するには何かキーを押してください . . . . .
```

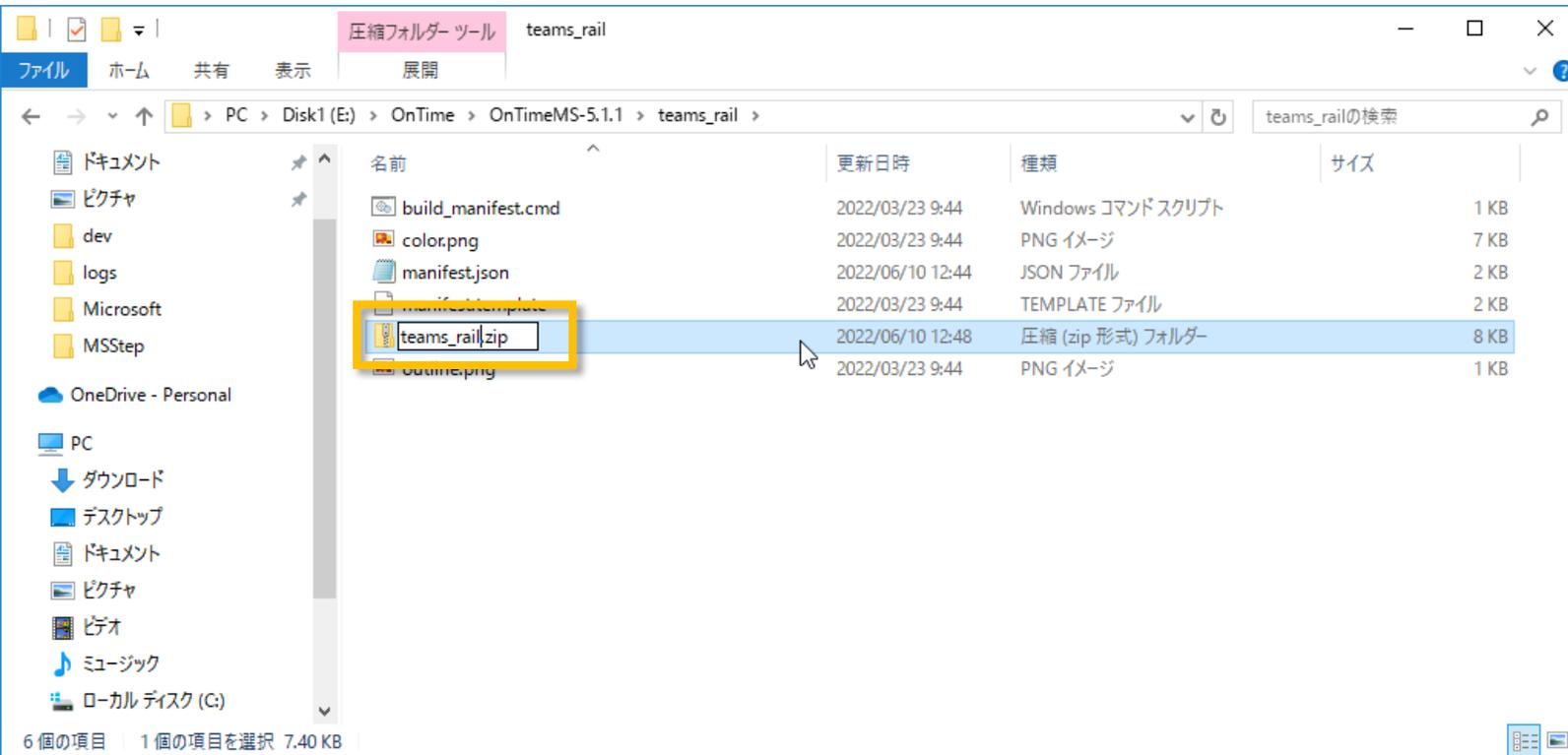
- 画面の通りこのフォルダに manifest.jsonファイルが保存されます
- メッセージの通り何かキーを押してコマンドプロンプトを閉じます

# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 4



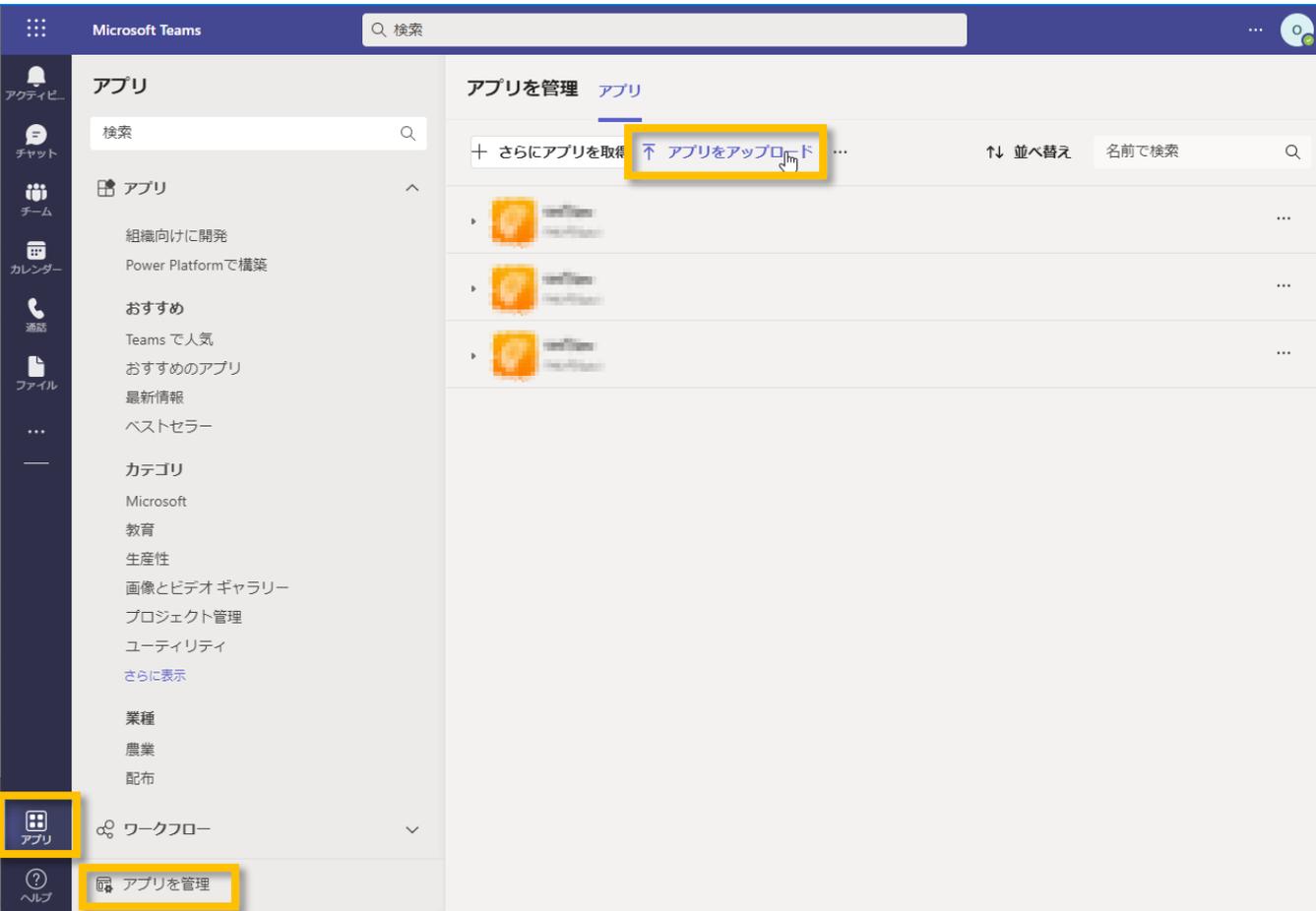
- 生成した「manifest.json」と「color.png」と「outline.png」の三つをまとめたzipファイルを作成します
- 画面上では上記三つを選択した状態からマウス右ボタンで「送る」「圧縮(zip形式)フォルダ」を選択し実行します

# Teamsのアプリ登録用zipファイルの作成 5



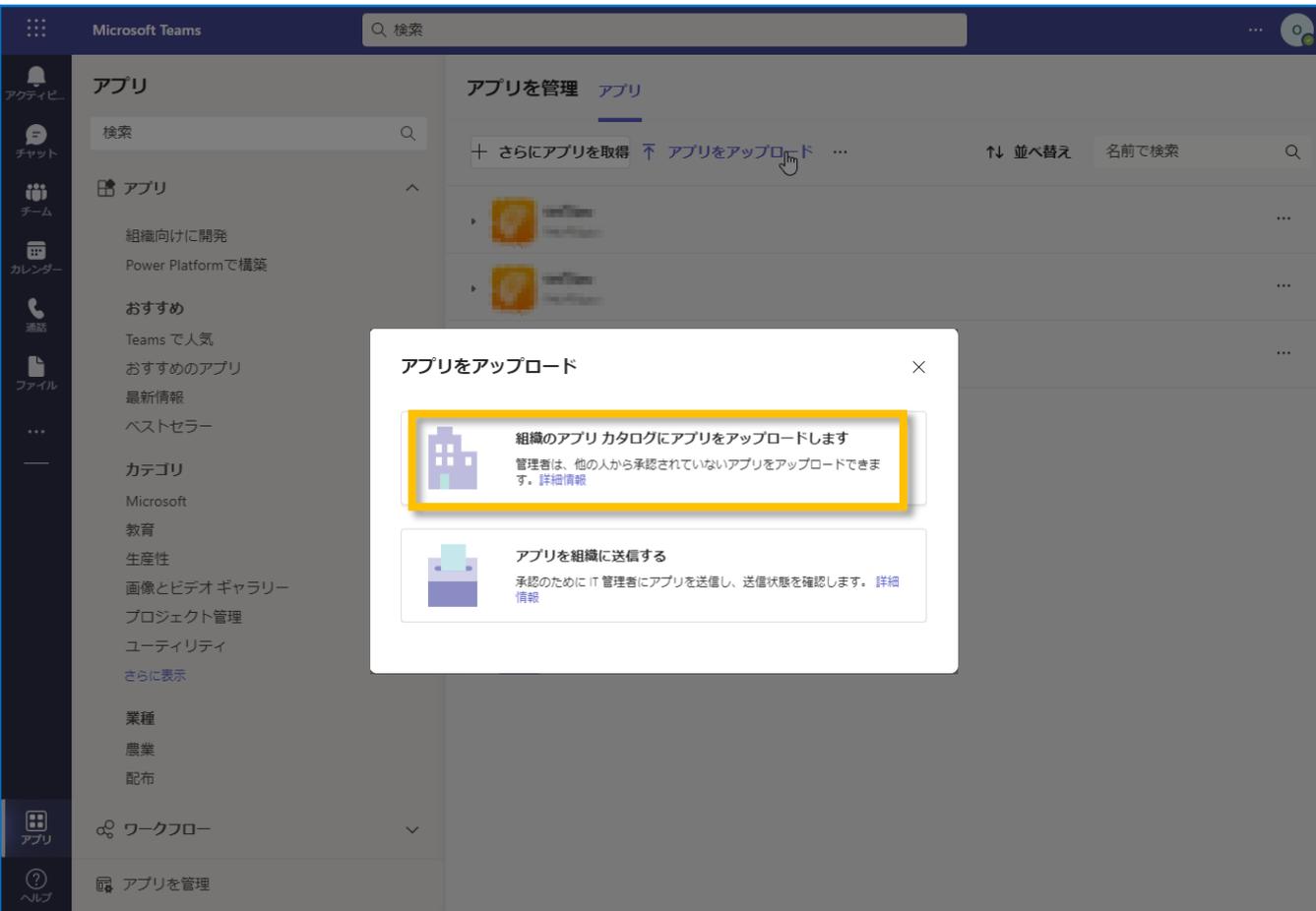
- 名前は自由に設定してください  
本マニュアルでは「teams\_rail.zip」です
- 出来上がったzipファイルは次に行うMicrosoft Teamsのアプリへ登録する作業で使用しますので保管しておきます

# Teamsへレールアプリの登録 1



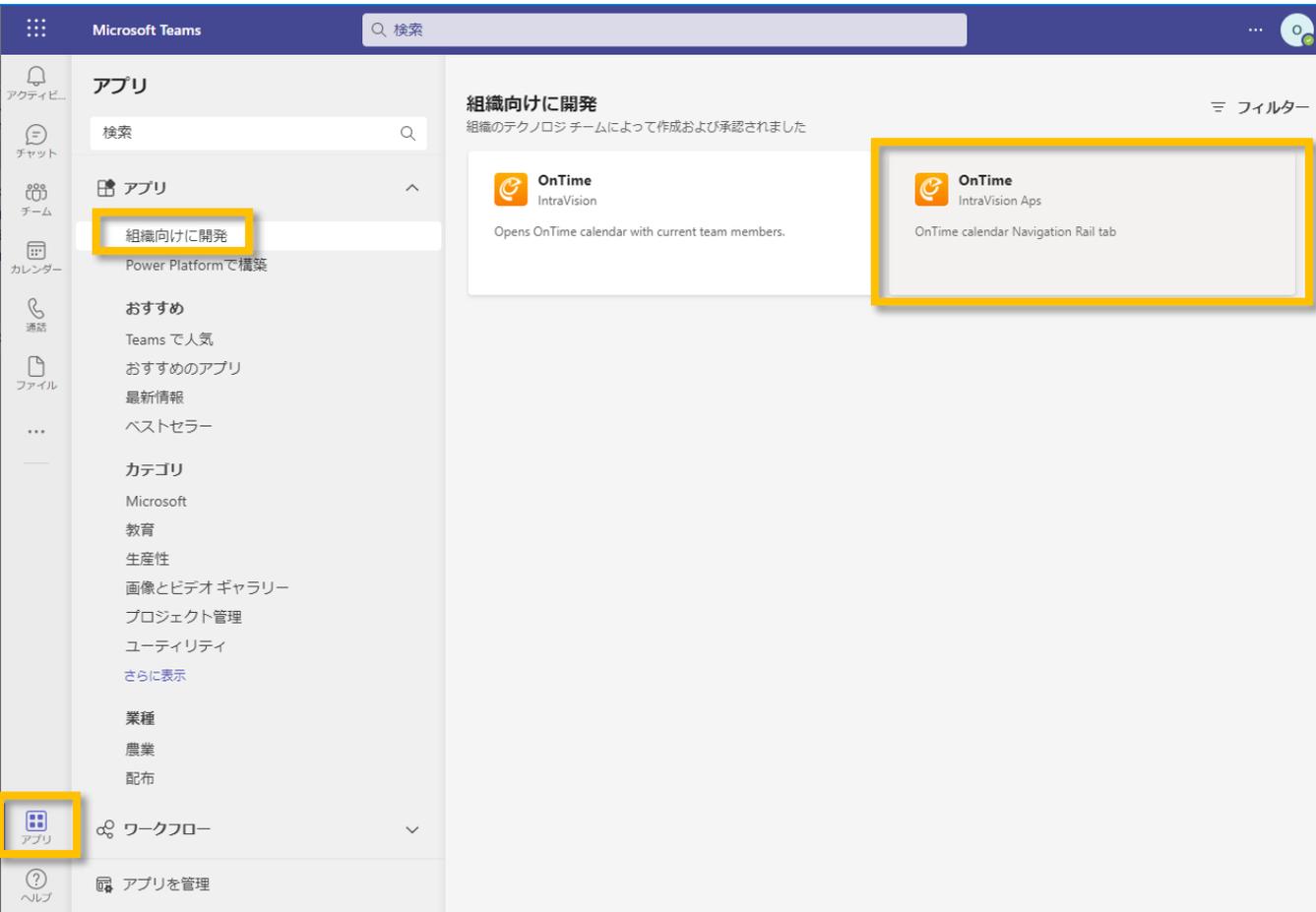
- Teams サービス管理者にてMicrosoft Teamsを開きます
- 画面左下の「アプリ」を開きます
- さらに一番下の「アプリの管理」を開きます
- 画面上部の「アプリのアップロード」をクリックします

# Teamsへレールアプリの登録 2



- 「組織のアプリ カタログにアプリをアップロードします」をクリックします
- 先ほど準備した「teams\_rail.zip」を選択します

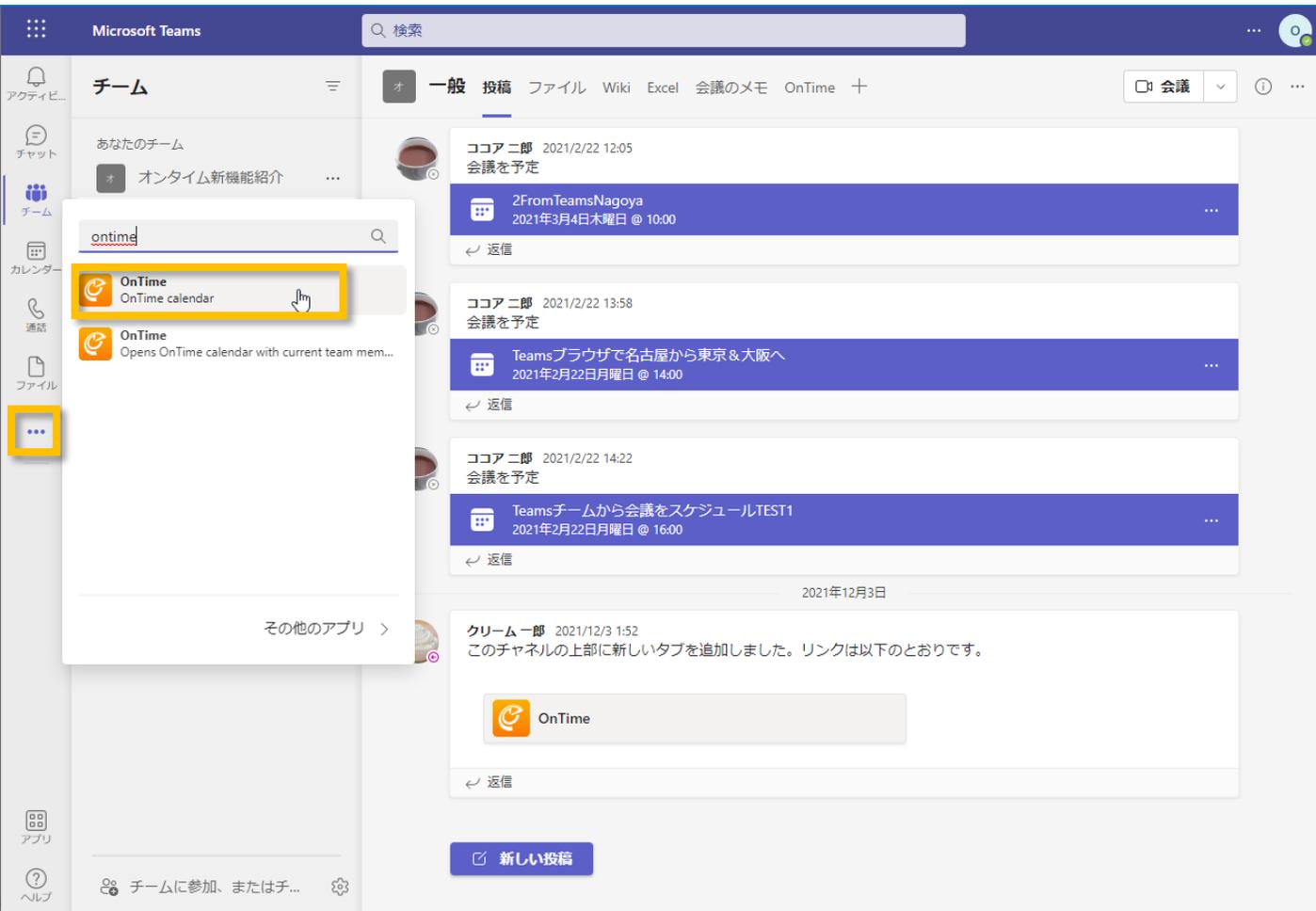
# Teamsへレールアプリの登録 3



- 「組織向けに開発」では登録したレールアプリが表示されています
- 組織によっては手順が違う場合もございます  
必要な場合は全体管理者、Teams管理者とご相談ください

Teamsのセットアップポリシーを利用して全社に展開する方法は以下のリンクを参照ください。  
<https://www3.ontimesuite.jp/teamsrailapp/>

# 各人のTeamsにルールアプリの追加 1



- ご利用になる際は各自がルールアプリとして登録してください
- レール（左サイド）の3点メニューからアプリの検索で「ontime」として検索して見つけてください
- 説明が「OnTime calendar」のほうが新しく実装したルールアプリとなります

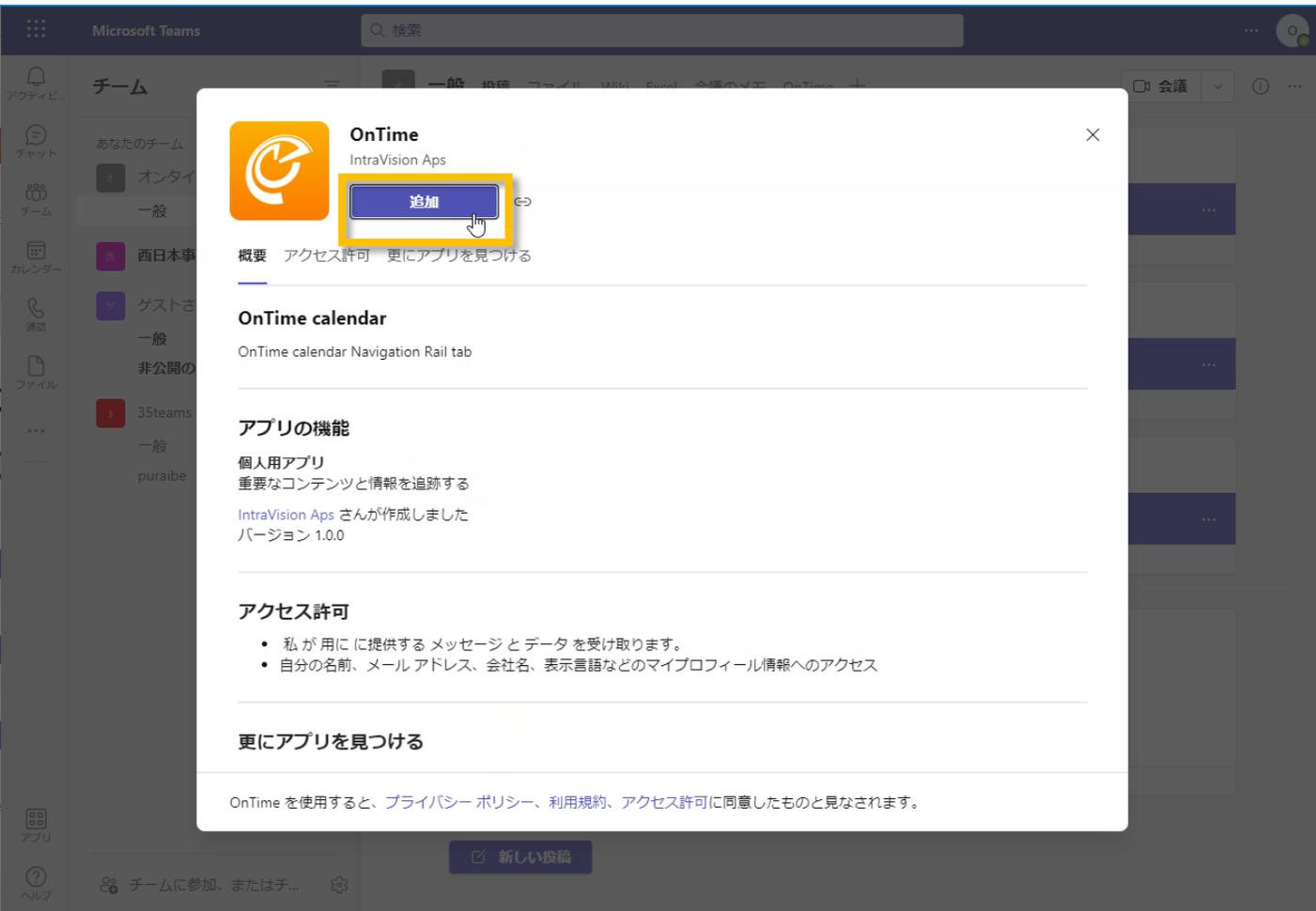
**Teamsのセットアップポリシーを利用して全社に展開する方法は以下のリンクを参照ください。**

**<https://www3.ontimesuite.jp/teamsrailapp/>**

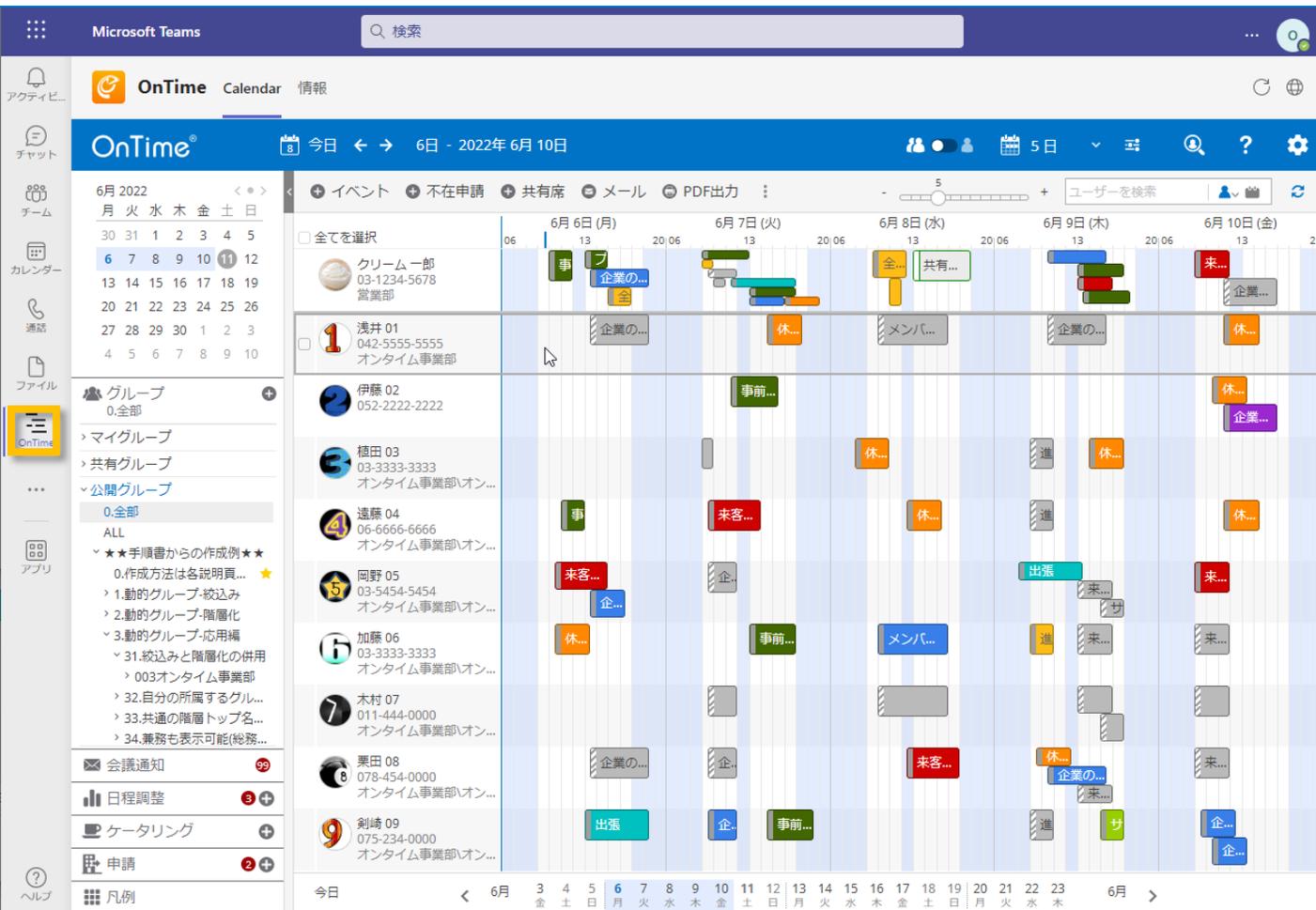
# 各人のTeamsにルールアプリの追加 2



- 「追加」をクリックします



# 各人のTeamsにルールアプリの追加 3



- レールにOnTimeのアイコンが登録され画面上にはOnTime Desktop クライアントが開きます

- この時点でMobileオプションをご契約であればTeamsモバイルアプリでも画面下のアプリとして登録されています  
見つからない場合は「その他」を開いて並べ替えしてください

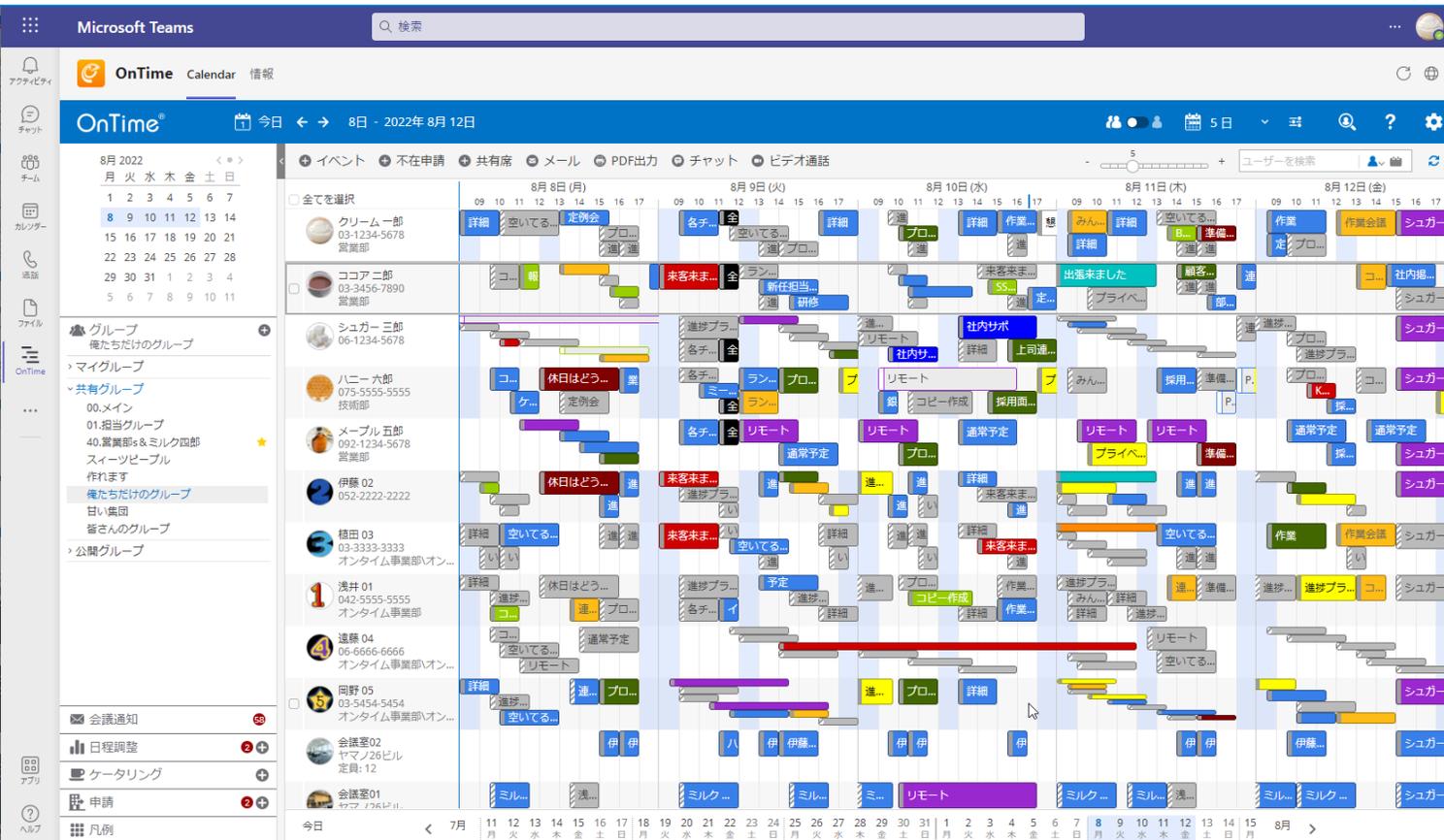
# 各人のTeamsにルールアプリの追加 4



The screenshot displays the Microsoft Teams interface with the OnTime application integrated. The left sidebar shows the OnTime icon highlighted in yellow, with a context menu open showing the '固定' (Pin) option selected. The main calendar view shows a weekly schedule for June 2022, with various events and status indicators for different users.

- TeamsデスクトップアプリでもOnTimeアイコンをマウスの右ボタンでクリックするメニューから「固定」を選択いただくことで画面上に表示されます

# 補足



- 画面の構成や選択したグループはOnTime Desktopクライアントと連動します
- ここで登録した個人グループや共有グループもその他のOnTimeクライアントで共有されます

